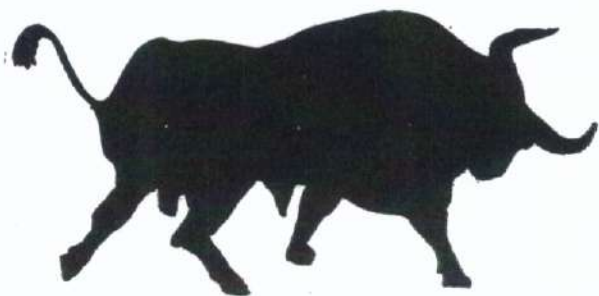


*VELADA
ESPAÑOLA*



KUDANKAIKAN
1960, 11, 13
P. M. 6.00

御挨拶に代えて

秋の訪れと共に、本年も上智大学文化祭の催しの一つとして、スペイン語によるオペレッタ「小犬」を贈ることになりました。

昨年から本年にかけて、スペイン本国から、種々な意味での文化使節が我国を訪れて、日西文化交流の促進に大きな足跡を残して呉れましたが、その中でも、アレグリアス舞踊団の華麗な舞踊は、私達にスペインの古い伝統から来る高い芸術の香りを、惜しみなく堪能させてくれました。

扱、上智大学外国語学部、スペイン語科学生が、昨年に次いで、第二回のサルスエラを上演することも、些かでも、スペイン文化の紹介に貢献しようと努める学生としての意欲の盛り上りに過ぎません。

尚、今日迄、殆んど全部の通商関係は、対中南米とのみ限定されていたかの感がありましたが対西関係においても最近の一、二年間に、飛躍的發展を遂げて、貿易に、漁業に将来の躍進は、期すべきものがあります。

此の意味からも、スペイン本国の国情を知ることの重要性が、今日程、痛感されることはありません。

今回の上演が皆様の寛容な御鑑賞と、御支援に込め得ると同時に、日本に於ける、日西文化振興の一助にもなれば幸いと存じ上げます。

上智大学外国語学部教授スペイン語科長
大林多吉

Algo sobre nuestra zarzuela.

Un año más de edad en el joven Departamento de Español de Sofía. Y un nuevo esfuerzo de superación en sus estudiantes. La representación de una zarzuela, dentro del quehacer diario de las clases, supone una movilización de energías que solo un gran entusiasmo y una generosa colaboración de todos puede realizar. En el breve período de existencia del Departamento de Español de Sofía, hemos visto ya desfilar tres zarzuelas, "La Viejecita", "Los Aparecidos", "La Marcha de Cádiz", las tres dejando detrás de sí una estela de simpatías y recuerdos. Este año se representa la cuarta, "El Perro Chico", manteniendo viva entre nuestros estudiantes la tradición de este género teatral, que es indudablemente el más popular del teatro español en los últimos tiempos.

Enrique R. Ayúcar S. J.

誕生間もない上智大学スペイン語科も更に年輪を加えております。又学生の熱意、努力も新たなものがあります。毎日の学業の間を縫ってのサルスエラ上演は大いなる情熱と密接な協力があってこそなし得る情熱のほとばしりと言えましょう。上智大学スペイン語科では未だその歴史は浅いにもかかわらず、既に「お婆ちゃん」「亡霊達」「カデイス行進曲」の三つのサルスエラを上演いたしました。此れ等はいずれも好感、好評を頂いて居ります。本年は四番目の演し物として「小犬」を上演いたします。そして我々は、近世スペインに於て、最ももてはやされた、此の種の演劇の伝統を生かし度く思っています。

楽しいお買物の
散歩道・・・

車でのお買物は お客様専用の便利な
パーキングビルをご利用ください



新宿
伊勢丹
(369) 1111 大代表

Música Latinoamericana

Orquesta.....演奏 有馬 徹とノーチェ・クバーナ

曲 目

1 部

- 1 カチート (チャチャチャ)
- 2 渚にて (サンバ)
- 3 皆殺しの歌 (ポレロ)
- 4 エクスタシータンゴ
- 5 セントルイス・ブルース (スイング)
- 6 箱根馬子唄 (ポレロ)
- 7 セレソ・ロサ (スビー)

2 部

- 1 エル・マンボ
- 2 闘牛士のマンボ
- 3 マイアミビーチ・ルンバ
- 4 夜のコンガ
- 5 ピーナツ・ベンダー
- 6 ラ・コンパルサ
- 7 コンガ・マンボ

バンド紹介

ノーチェクバーナは名前の通りキューバのリズム、マンボ・チャチャチャ等は勿論、ラテンアメリカ諸国のリズムをこなす事が出来る唯一のラテンバンドであります。

昭和30年春、文化放送で新しく始める15分番組のレギュラーバンドとして結成された頃の11人編成から現在は20人のフル編成となり演奏技術の素晴らしさは天下一品、それにアンサンブルの妙味も加わって今では押しも押されぬ大変な人気を得て居ります。32年秋、文化の「日立コンサート」でラテンリズムによる日本民謡集を発表、これをレコードに吹き込み一躍人気楽団にのし上りました。

現在は、テイテクの専属となり、各放送、テレビに大活躍して居ります。過日来日したスリーサンズやディアマンテスと共演し、その演奏技術は高く評価されて居ります。編曲は、一の瀬義孝、池田孝、山倉たかしが受持ちラテンリズムは云々に及ばずスイング・タンゴ・日本の民謡・童謡と千曲以上のレパートリーを持って居ります。



ゆたかな風味にあふれる栄養

すぐれた設備と技術からつくられる

明治チーズ

明治乳業



Brusa Suya

Cía. Sierra. S.A.

ZARZUELA

“EL PERRO CHICO” (小犬)

原作 Sres. ARNICHES y GARCIA ALVAREZ

作曲 VALVERDE (hijo) y JOSE SERRANO

上智大学外国語学部西語科

上智大学西語文化研究会

スタッフ (Ficha Técnica)

製作	倭 二郎	小道具	福 間 三 郎
演出	西 川 守 也	総務	黒 川 治 彦
舞台監督	網 島 信 行		森 貢
衣裳	渡 辺 逸 子	音楽指導	若 林 啓 子
		ピアノ	
装置	堀 内 英 哉	監 修	A. G. MOLINA
	管 能 洗 一		J. GARRALDA
	川 口 泰 世		
大道具	林 善 久	協力	横山・香取舞踊研究所
	竹 田 孝 賢		上智大学演劇研究会

まごころを象徴する世紀の芸術

まご ころ

「天女」像

佐藤文々先生作 本店1階中央ホール



日本橋

三越

電話 東京 241局 3311

キャスト (Reparto)

Pérez	山本幸生	Un Gitanillo	川端下淳司
D. Cástulo	松沢耕太郎	Gitanos	村上治子 藤久子 山迪子 堀江衛裕 山本義裕
Antonio	栗原欽司		
Witiza	佐々木孝		
Saldoni	柿崎正	Manolo	堀内英哉
Gutierrez	比嘉伝也	Chatín	怒木昇
Marietta Malaca	須藤三千代	Rocio	加藤泰子
Recaredo Pita	福間三郎	Asunción	茂呂橋靖子
Arnold Pita	立川純一	Un Guardia	鈴木克彦
Bernald Pita	河野和雄	Vendedores	桜井義信 長谷川伸次
Raquel Pita	大石香代子	Amadara	河面浩子
Hermanas Pay-Pay	荒木優子 高橋素子 石田瑛子	Arabe	吉田貴美郎
Guardia	小林秀男	Una Mora	久保美智子
Un Chico	鴻巣勝明	Coro de Bereberes	松本旭生 笹野一茶
Ingleses	琴山素行 藤田一子 山田照子 塩野貴子		

* * * * *

賛助出演 菅井真乃
横山・香取舞踊研究所

御旅行に・ハイキングに

は オレンジジュース

大洋漁業

概要

第一幕 ペレスの屋根裏部屋

迷い犬らしき犬と古新聞に包んだパンを手にもドリードの風来坊ペレスが登場。ベッドに腰掛けパンを食べながら、パンを包んできた新聞を読み驚く。その新聞には、「ラス・シベレス街にて犬が行方不明。名はブン。犬を当方へお届け下さった方に百万円の賞金を差し上げます。犬は有名な道化師ビティサ氏の所有で犬の王様と云われる程その技で有名な犬です。エクエストレ・サーカス。」とある。そこでペレスは百万円を目指して慌てふためいて町へ飛び出して行く。この物語はここから犬をビティサにとどける間に起る色々な悲喜劇を醸し出しながら進んで行く。

第二幕 サーカスの芸人部屋

座長グティエレス・副座長サルドニーが道化師ビティサとその名犬が居なくなってからのサーカスの不入りを見てひどく落胆し、何とか再び盛り返さんと新しいタレントを作り出すことに一日中頭を悩ませている。そのテストを受けに先ず世界中の有名な彫像の形をまねたりアクロバットをしたりするピーター一家が女座長マリエッタにひきいられて登場し、白一色の衣裳で二三の形を作って見せる。それを見ているグティエレス達にはよく理解できないのであるが、とにかく珍しい出し物だということで契約が成立する。次に出てくるのがフィリピン生れの三人娘バイバイスターズで、新鮮な美しい歌と踊りを見せる。ビティサの居た時の様な評判を取り返せない事を知りつつも、何とかしなければという気が先走ってこれも採用する。こうしてサーカスのドル箱スター、ビティサが居なくなって、てんやわんやの大騒ぎをしているサーカスに百万円の賞金を貰わんと色々皮算用しながらペレスがやって来る。ペレスはまず百万円確実に自分の手に入るかどうか探りに犬を表の子供に預けて、犬を持たずに入ってくる。応待に出たサルドニーが犬の無事を知り喜んでグティエレスに知らせに行っている間にペレスも表に待たせてある犬の無事を確かめに行く。そこでペレス、サルドニーがそれぞれ引込んで行ったのと入れ違いにピーター一家の二人の息子アルノルドとベルナルドの演ずる巨人が現われ珍しい歌と踊りを見せる。それが終り巨人が去った後犬を見てきたペレスがまず現われ、続いてサルドニー・グティエレスがあたふたと登場する。ここで喜び勇んでやって来たペレスにとって意外

な事が起ったのである。即ちペレスが読んだ新聞は大分前のもので、ビティサは犬の戻ってくるのを待ちきれずに、犬を持って来てくれた人に置手紙をして他のサーカスに手品師として行ってしまった後だったのである。それを聞いてペレスはその場に倒れそうになるほどがっかりする。その手紙には「犬を届けてくれた方には更に二十万円を旅費として追加しますからグラナダ・ホテル・26号室へお届け下さい。ビティサより。」とある。一文なしのペレスにとってはグラナダへ行くことは容易なことではなかったが、昔の知合いに金貸しカストロ氏のいることを思い出し、彼に金策を頼むことにする。そうこうするうちにペレスにとってもっと大変なことが起る。小供が犬が逃げたと云って入ってくるのを見、ペレスはがっかりしながらも「金の卵に逃げられては大変とばかり犬の名前を呼び続けながらすぐに後を追って町へ飛び出して行く。

第三幕 マドリードのある通

サーカスから逃げ出した犬を抱いた警官がいかにも捕まえるのに骨が折れた様子でやって来る。そこへ犬を追って来たペレスがやってきて、その犬を見て物を云うが早いかひったくように警官の手から取り、大いに感謝感激するそのついでに金貸しカストロ氏の住所を尋ね、彼が相変らずこの辺に住んでいるのを知り大変喜ぶが、警官にこの犬は狂犬病らしいから口輪をはめた方が安全だと云われびっくり仰天する。ここまで来て今更この犬にかまれて自分が狂犬病にでもなったら大変だ、等とぶつぶつ云いながら結局他の人に早くこの犬を持たせてしまえば自分は安全だと思ったところへ「運よく」カストロ氏と出会う。これはしめたとばかり、久振りに会った挨拶もそこそこに犬をカストロ氏に手渡し例の新聞を見せ、犬の価値を一生懸命説明しカストロ氏にパートナーとして金を出して貰うように努力する。仕事にも計算高いカストロ氏は色々ペレスの話を聞き、あれこれ損得を充分計算しやっとならぬペレスの申し出を引き受けることにする。その間、犬がカストロ氏にかみつきの持つのをいやがるのをひやひやしながらも懸命になってカストロ氏をおだてそのまま持たせる。いよいよ金も出来次のグラナダへと舞台は移り変って行く。

第四幕 グラナダのある有名な広場

さんさんたる日光の下、グラナダ・ホテル前の歩道にはり出した喫茶店は外国人観光客等沢山人で賑わっている。



日水の缶詰

ハム・ソーセージ
ヒノマル印

日本水産

そこへジブシーの男女がやってきてイギリス人も加わり歌や踊りで楽しい町の雰囲気を出す。ジブシー達賑かに踊り去って行った後、当地にしばらく滞在しているビテイサが給仕アントニオとマドリッドでいなくなった犬について話をしている。その中でビテイサはこれからアフリカへ巡業に行くのでアントニオに「犬を届けて下されば、更に旅費十万円を追加賞金をお払い致します。タンジールホテル内ビテイサ。」という言葉を残して行く。その言葉を聞いてアントニオは何かたくらみを秘めたような表情をする。ビテイサが去った後に、太陽族風の二組の男女がだらしない格好で入ってくる。態度悪くこれから何か一悶着起こしそうな様子があたりに漂う。そんなところへ、はるばるやって来たベレス、カストロ氏の二人連れが犬を大事そうにかかえて現われる。やっと目的のホテルにつき待望の百万円を目前にしてビテイサの去ったのも知らずに喜ぶ。喫茶店で何か食べ物でもと思ひ席につくが自分達は水で我慢し、百万円の大切な犬に食べ物を注文する。そこで先程から居る太陽族にそれをからかわれるが、大事な時を前にして彼等にかまわないようにする。そこへアントニオが給仕に来、この犬がブンだと分るとベレス達にはビテイサがロンドンに行ったと嘘をつきこの犬を盗んでアフリカのビテイサにとどけて金儲けをしようという気を起こす。ベレス達もビテイサがロンドンに居るならそこへ追って行こうと決心する。そんな話をしているうちに又太陽族にからまれ云い争ううちに喧嘩となり大騒ぎとなる。皆がその騒ぎに無中になっているうちにアントニオは犬を失敬してしまうのである。そこへ警官がやって来て騒ぎはおさまるが、ベレス、カストロ氏は犬の盗まれたことを知り大変あわてる。

第五幕 グラナダのある通

喧嘩騒ぎの最中に犬を盗んだアントニオは周囲をはばかりながら、犬をこわきに旅行鞆を手に、アフリカのビテイサにとどけ百万円の賞金を我が物にしようと旅支度で現われる。

第六幕 北アフリカのある町

強くまばゆいばかりに日が照る町の広場はアフリカ人・アラビア人の商人・通行人でにぎわっている。やがてアラビア人の服装をしたベレスがアフリカ女性アマダラを伴って現われる。ここでベレスはグラナダからアントニオを追って彼の手から犬を奪い返して、ビテイサがアフリカに居

ることを白状させ、アフリカにやって来たが、アフリカ蛮人につかまってしまう、首を切られると聞いてベレスはびっくりしアマダラを利用して、カストロ氏と犬を残してベレスだけまぎらげることに成功する。それ以来この女と組んで各地を歌と踊りで渡り歩きやっと思いつないできたことを語る。残してきたカストロ氏と犬のことを案じながら……即ちベレスとアマダラはこの広場へも稼ぎにやって来たのである。そこでさっそくベレスの歌と太鼓でアマダラは踊り始めるがここでは一文の稼ぎがなくがっかりする。そこへ一人のアラビア人がやって来てビテイサのことを知らせてくれるが、カストロ氏と犬が居ないのでどうすることも出来ずビテイサが二百万円出すと云っていたと云う話を聞いて大いにはぎしりする。がビテイサが来るまでには何とかすると云ってその使いを返す。ベレスが大いに悩んでいるところ、王様の一行の行列がハレムの女達や家来を従えてやってきて広場に円陣を作ってにぎやかに歌い踊り出す。一行が去った後踊りの最中にベレスをじっと見ていた女が居たのを思い出し、それが誰だろうかと思っている時にアフリカ女がやってきて、そのベレスを見つめていた女が会いたいからベレスに一人で居てくれる様にと言伝を持って来る。それを聞いてベレスはびっくりするやら、ほのかな期待に心をわくわくさせているところへ顔をヴェールにつつんだ女性がやって来る。どんな美人がやって来るのかと、ずーと近寄って見ると、何とそれは蛮人とらわられていたカストロ氏ではないか！おどろきと共に再会を喜びあう、がそれもほどほどにしてさつそくベレスはビテイサの現われたことを話し犬の無事をカストロ氏にたずねる。ベレスは犬が健在なのを知り、カストロ氏は二百万円に賞金がふえていることを知りお互いに喜び合う。ビテイサがやって来るが直ぐに犬を見せたのでは感激がうすくなって下手すると二百万払わずに行ってしまうかも知れないと云って犬を着物の中にかくす。一方ビテイサは前に使いの者が犬が居なくなったという話を聞いているので悲しげな顔でやって来るが犬が無事なのを見て大変感激する。さつそく犬をもらおうとするのを、ベレスは用心深く金と引き換えにと云って、ビテイサに小切手を出させやっと思交換が成立する。そんなところへベレス達が逃げたのを知りアフリカ兵がやって来るが、それぞれ自分の成果を得、意気揚々としこの物語の終幕をむかえる。ベレス、カストロ氏、アマダラをかこみ大合唱と共にはなやかにフィナーレを飾る。

× × ×



ボク等は粧う…

資生堂

男子用

化粧品

整髪・肌の手入れ・ヒゲそり用などズラリと20種
お求めは資生堂チェーンストア有名デパートで



本邦唯一のスペイン語新聞

CORREO

— コレオ —

第13号 発売中

ESTUDIOS
HISPANOAMERICANO
DE LA UNIVERSIDA SOFIA
上智大学スペイン語研究会

Estudios
Hispanoamericanos
de la
Universidad Sofía



文 明 卷